

関西聚 活動報告書

活動名:レッツ久宝探検隊

活動日:2019.4.28(日)10:00~12:00

リーダー名: 岩崎 和子

報告者: 伊東 俊廣

参加者:(一般参加者8人 美交工業1人 スタッフ8人 合計17人)

スタッフ:大川 英登(講師)、上田 泰史、山本 勲、東川 惇、林 俊

小久保 広宣、伊東 俊廣、橋本 英莉(GSマスターで体験参加)

参加者 大人5名 子ども3名 合計8名

活動内容 :「春の植物観察会」

1. 講師の説明

- ・事前に魚谷氏が摘んだ野草について説明

カンサイタンポポ、ハルジオン、ツボミオオバコ、コバンソウ、レンゲソウその他

- ・植物全般について、花と虫の関係などを分かり易く説明

2. 屋外に出て実際の野草を見ながら観察

コース:バックヤード~第2 駐車場横の道~テニスコート

活動報告・感想など

平成最後の久宝寺緑地の活動日は、天候にも恵まれ気持ちの良い1日となった。受付の花の道を沢山の家族連れが通り過ぎて行き、バーベキュー広場をはじめ、今日は大変な人出だ。

レッツ久宝探検隊の開始時刻を間違えて、午後に来られた方が1名おられたが、8名の一般参加でスタート。遠い明石から体験で参加された橋本さんは、GSのマスターで観察会もやっておられるとのこと、強い味方。

今回の観察会は、これまでのコースを変更し、久宝寺緑地で別の種類の野草を探してみるコースとなった。ツボミオオバコの群生、コバンソウ、ヒメコバンソウ、スミレ類、マンテマなど観察した。

中央花壇には、あちこちで話題のネモフィラが見事に咲いている。このネモフィラはオオイヌノフグリとよく似ており、同じ仲間かと思っていたが、調べるとオオイヌノフグリはゴマノハグサ科、ネモフィラはムラサキ科だった。そのオオイヌノフグリも新しい分類では、オオバコ科とのことでなかなか慣れない。

5月の活動予定

5月26日(日) 樹木と遊ぼう

樹木の観察と葉っぱを使う遊びなど行います。

活動写真



オリエンテーション



植物のお話



観察会 1



観察会 2



観察会 3



観察会 4



観察会 5



観察会 6



観察会 7



観察会 8



観察会 9



観察会 10

❁ たくさんのご参加、ありがとうございました！

※フラウサを閉じてお戻りください☆